

# 北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

## 部会名

第2回 本人中心部会

## 開催日時

平成28年5月9日(月)13:30～

## 参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課、竹馬、りんごの木、ぴあワーク、りんごの木、マッシュルーム、のぞみの郷高社、ふっくら工房ふるさと、常岩の里ながみね、サービスセンターりんく、ももの木、みのり、つくしの家、すみれの家、北信圏域障害者総合相談支援センター

## 本日のテーマ、課題等

- (1) 部会の方針の確認 (2) 各委員会メンバーの確認 (3) みんなで楽しもう会の取り組みについて  
(4) 各委員会に分かれて (5) 各委員会より

## 会議で話し合われた事

### (1) 部会の方針の確認

障害のある方がこの地域で安心して自発的に生活できるよう、ニーズに沿ったより良いサービス提供ができる地域をつくるために活動する。当事者が積極的に活躍できる場を広げ、当事者主体の活動を後方支援していく。

### (2) 各委員会のメンバーの確認(下線リーダー)

- ① ニーズ聴きたい・つながりたい…杉本るり子、宮津江利子、井出英樹、白石和人、池田裕佳、高坂陽子  
② いてみてやって委員会…池田美香、矢澤紗耶香、丸山隆生、大木真由美、青沼祐美子、小林智香子、徳竹かず美  
③ みんなで楽しもう会…小林美津子、小林やよえ、土真真理子、後藤田淳子、関幸一、森山茂美、傳田菜穂子、  
広瀬朋子、佐崎あかり、市村綾子

### (3) みんなで楽しもう会の取り組みについて(当事者活動の後方支援をどう行うか)

- ・昨年度当事者企画で飲み会やボーリングを行ったが、時間等の制約の中で、チラシ作りやお店との交渉等スタッフが行った部分が多かった。もっとじっくり時間をかけ、当事者が「自分でやった」という感覚をもてるようにしたい。
- ・1度の企画で終わりではなく、サークル活動のようなものに広がってけると良い。
- ・先進的に当事者活動を行っているところの取り組みを参考にしたい。
- ・企画を支えるスタッフも、業務がボランティアか、事業所によって様々だった。支える側も負担にならないような仕組み作りが必要。
- ・ご本人たちが主体となって活動でき、最終的には支援者が関わらなくても楽しく活動できるようになると良い。そのために、何か支援者と企画を行ったら、「次に自分たちだけで行うにはどうしたら良いか」を考えたり学んだりする機会を持つ必要がある。

### (4) 各委員会に分かれて(今年度の取り組みについて計画)

### (5) 各委員会より

- ① ニーズ聴きたい・つながりたい
- ・活動の目的は、当事者の思いを聴き、受け止める、ニーズを聴き取ることができる職員を育てること。
  - ・みんなで楽しもう会に参加した方(企画者、参加者)にお話を伺い、どうすれば自分たちで出来るかを聴き取り、どこに困っているのかを探る。その答えをみんなで楽しもう会へ繋げ、連携をしていきたい。
- ② いてみてやって委員会
- ・今までの取り組みでは、テーマを決めて見学先をしぼっていたが、この圏域にある事業所を広く知ってもらうために自立支援協議会のホームページを活用していきたい。
  - ・今年度の計画については次回部会までに検討する。
- ③ みんなで楽しもう会
- ・当事者が望みを叶えることが出来るよう、自分たちで物事をすすめられるように後方支援を行う。
  - ・当事者の実行委員と具体的に話を進めていく。

## 今後に向けて

次回の部会で、各委員会の事業計画を提出する。